

芸術学部・美術学科・芸術文化コース
永田研究室の巻

まちがいを探せ！



「面白すぎて、勉強が手につきません。どついたらいいですか？」と読者から相談を受けてしまつほどの楽しさでおなじみのまちがい探し。今回の写真と下の写真で違うところを3つ見つけよう。マチガイナシのハイレベルな問題ですよ。

永田研究室では

主にインドの仏教や
ヒンドゥー教の宗教美術を
研究しているよ。
お寺などの建築物やその壁画、
彫刻などを調べているんだ。

インドは仏教の故郷だけど、仏教徒は少数派。インド人の約70%はヒンドゥー教徒で、その他イスラム教、ジャйна教などたくさんある。永田郁先生は、インドにあるお寺などの建築物やそこに表される壁画や彫刻が仏教なりヒンドゥー教なりの空間を視覚的にどのように表現しているかを研究しているんだ。小さな町や村のお寺から世界遺産になっている貴重なお寺までインド中の遺跡を調査して、現地へ出て、このお寺で昔の人々はこのように宗教的な体験を視覚的に行っていたかを考えているそう。インドのいろんなところが旅ができ、人に行っていないところへ行き、わくわくする体験ができる研究です。三度の飯よりインドが好き、という永田先生らしいコメントです。撮影に協力してくれた棚原さん、早野さんによると、永田先生は西洋美術史の話をしていても、いつの間にかインドの話にすり替わっているんだって！



※本記事の掲載は、永田先生のご厚意によるものです。お問い合わせは、永田先生宛にお願いします。取材・撮影：棚原さん、早野さん

*永田先生をもっと知るには そうじよう ながたかおる 検索